

### 3 短期大学・高等専門学校

(1) 就職者総数は752人で、前年より24人減少している。そのうち県内に就職した者は559人で、前年より28人減少している。県内就職率は74.3%で、前年より1.3ポイント低下している。

県内就職率を学科別で見ると、社会学科、教育学科で80%を超える高い率になっている。

県外就職者は193人で、前年より4人増加している。県外就職の状況を就職先地方別で見ると、九州113人(58.5%)、関東46人(23.8%)、近畿13人(6.7%)、中国10人(5.2%)の順となっている。

進学者総数は251人で、前年より2人増加している。県内進学率は59.8%で、前年より0.8ポイント低下している。

表5 学科別進路状況(短期大学・高等専門学校)

(単位:人、%)

区 分	総 数											
	21年3月		20年3月		21年3月		20年3月		21年3月		20年3月	
	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月
卒業 者 総 数	1,170	1,195	210	207	137	137	160	141	26	43		
就 職 者 総 数	752	776	130	146	68	66	98	85	19	32		
就 職 率	64.3	64.9	61.9	70.5	49.6	48.2	61.3	60.3	73.1	74.4		
うち県内就職者	559	587	96	118	60	62	28	23	10	15		
県内就職率	74.3	75.6	73.8	80.8	88.2	93.9	28.6	27.1	52.6	46.9		
進 学 者 総 数	251	249	39	28	38	41	58	53	7	9		
進 学 率	21.5	20.8	18.6	13.5	27.7	29.9	36.3	37.6	26.9	20.9		
うち県内進学者	150	151	14	8	20	17	28	29	-	-		
県内進学率	59.8	60.6	35.9	28.6	52.6	41.5	48.3	54.7	-	-		
一時的な仕事に就いた者	50	38	14	7	11	11	1	-	-	-		
一時的な仕事に就いた者の率	4.3	3.2	6.7	3.4	8.0	8.0	0.6	-	-	-		
うち県内居住者	30	18	13	3	6	4	-	-	-	-		
県内居住率	60.0	47.4	92.9	42.9	54.5	36.4	-	-	-	-		
そ の 他 総 数	117	132	27	26	20	19	3	3	-	2		
そ の 他 の 率	10.0	11.0	12.9	12.6	14.6	13.9	1.9	2.1	-	4.7		
うち県内居住者	62	75	11	17	12	7	-	2	-	1		
県内居住率	53.0	56.8	40.7	65.4	60.0	36.8	-	66.7	-	50.0		

つづき

区 分	家 政		教 育		芸 術	
	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月
卒業 者 総 数	193	172	307	344	137	151
就 職 者 総 数	166	141	245	268	26	38
就 職 率	86.0	82.0	79.8	77.9	19.0	25.2
うち県内就職者	129	108	224	244	12	17
県内就職率	77.7	76.6	91.4	91.0	46.2	44.7
進 学 者 総 数	10	11	40	49	59	58
進 学 率	5.2	6.4	13.0	14.2	43.1	38.4
うち県内進学者	3	7	34	45	51	45
県内進学率	30.0	63.6	85.0	91.8	86.4	77.6
一時的な仕事に就いた者	2	3	3	9	19	8
一時的な仕事に就いた者の率	1.0	1.7	1.0	2.6	13.9	5.3
うち県内居住者	2	1	3	9	6	1
県内居住率	100.0	33.3	100.0	100.0	31.6	12.5
そ の 他 総 数	15	17	19	18	33	47
そ の 他 の 率	7.8	9.9	6.2	5.2	24.1	31.1
うち県内居住者	11	15	12	15	16	18
県内居住率	73.3	88.2	63.2	83.3	48.5	38.3

(2) 就職者の産業別就職状況を見ると、医療、福祉が339人(45.1%)で最も多く、次いで、卸売業、小売業69人(9.2%)、製造業64人(8.5%)、教育、学習支援業62人(8.2%)の順となっている。また、前年に比べそれぞれ1.3ポイント上昇、0.5ポイント上昇、0.5ポイント上昇、0.4ポイント上昇となっている。

県内就職者を産業別で見ると、医療、福祉が305人(54.4%)で最も多く、次いで卸売業、小売業51人(9.1%)、教育、学習支援業49人(8.7%)、金融業、保険業32人(5.7%)の順となっている。また、前年に比べそれぞれ3.9ポイント上昇、0.4ポイント上昇、0.2ポイント上昇、1.6ポイント低下となっている。

図6 産業別就職状況の推移 (短期大学・高等専門学校)

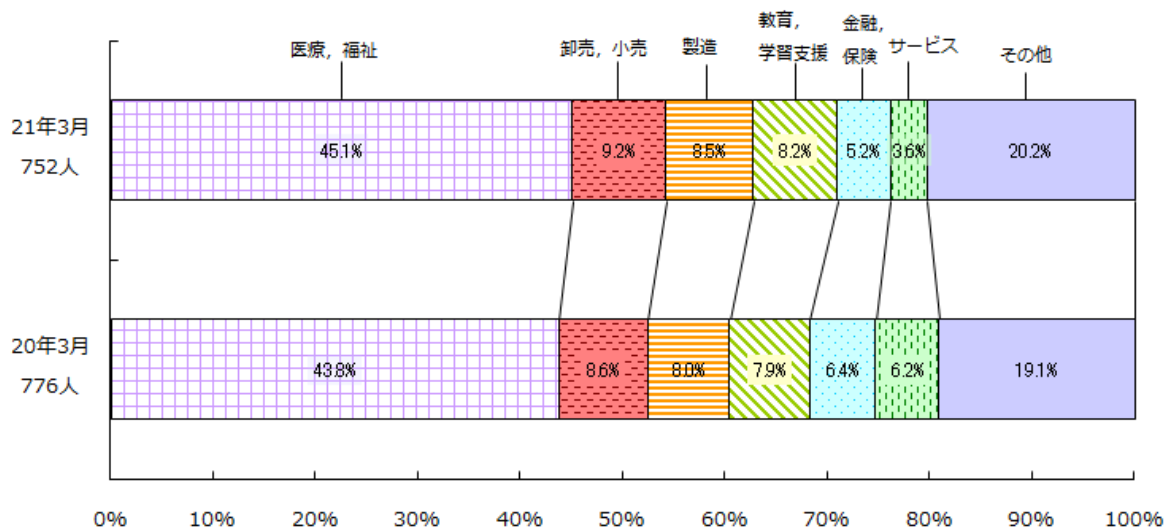


図7 産業別県内就職状況の推移 (短期大学・高等専門学校)

